**第35回　カメイクリニック２認定再生医療等委員会　会議録**

日時：２０２０年１１月１２日　１７時—１８時

於：　カメイクリニック２　富山県高岡市京田４４１－１

出席委員：鏡森定信a2男、亀井康二a1男、井川祐一a1男、山本毅b男、　　　　　本田ゆかりc女、上田順子c女の各委員

**委員会の成立**

必要な６人の委員の出席をもって本委員会は成立した。

**審議内容の要約**

議題：医療法人社団爽永会山本可菜子皮フ科クリニック東加古川院　横路　健院長より提出された再生医療等提供状況定期報告書

（2019年11月5日から2020年11月4日）

　　　　　　　　　　　　　　　（2020年11月9日付）の審査

委員長：山本可菜子皮フ科クリニック東加古川院の審査をお願いします。ここは５回目の定期報告です。

Ａ委員：１年間で３２例４２件の治療がなされていて、術後の追跡がきちんとなされていますね。

Ｂ委員、Ｅ委員：全身的な副作用や合併症を認めず、アレルギー反応や異物反応の発生も無いようです。他の有害事象も全く発生していないようです。

Ｃ委員：患者側からの訴え、クレームも無いようですね。またそれをメールで受けとれる体制があるようです。

委員長：４２件の症例に対して施術して大きな副作用や苦情もないことから、このクリニックの治療は安全な医療として行われていると評価していいでしょうか

全委員が承諾した。

委員長：つぎに科学的妥当性に関してはどうでしょうか。

Ａ委員：治療の達成度はほぼ全例に得られているようですね。

Ｃ委員：前回の報告より、治療効果があがっていますね。

Ａ委員：フィブラストの使用は半分以下ですね。

Ｂ委員、Ｅ委員：治療効果はあがっているようですね。

Ｄ委員：ほとんどの症例で他の方法より優れているとの評価であることより、このクリニックの治療は科学的にも妥当としてよいと思われます。

委員長：治療による改善度や治療目標に対する達成度はほぼ得られており、この報告を適としていいですか？

全委員が賛成した。

以上、報告書を審査し、安全性、科学的妥当性が得られていると判断した。

　　　（2020年11月12日　カメイクリニック２認定再生医療等委員会）